

## 第5回東京都スポーツチャンバラ選手権大会

日時●1991年3月17日 場所●東京都中央区立総合体育館  
主催●東京都小太刀護身道連盟 後援●全日本護身道連盟

# 今！チャンバラが熱い！！

ソフト加工の剣・棒・槍を使って、自由な攻防を展開する「スポーツ・チャンバラ」。昔なつかしの「チャンバラごっこ」が、グレードも新たに現代によみがえった。その都大会選手権が小学1年生から最年長57歳まで、老若男女250名が一堂に会して開催された。

### 護身重視！ 相討ちは両者敗退

まだ耳新しい「スポーツチャンバラ」とは全日本護身道連盟により特許製作されてるソフト棒・小太刀60cm、長剣1m、杖1.2m、槍2m、棒2mを使用して競技の愛称であります。武道はすべからず護身の為に発達するのであり、相手を倒しても、自分が倒れていたのであればどうにもなりません。そのため相打ち・相突きは両者敗退となり、面、肩、肘、腕、膝、指などなどを打たれても一本というルールのもと、今大会は小太刀個人戦各部門、長剣個人戦、

槍個人戦と団体戦が行われました。団体戦は先鋒は小太刀、中堅長剣、大将得物自由の大小二刀をもつての戦いです。

試合開始に先だって、田淵道場田淵暁子師範代と門川治郎2段による基本型演武が行われました。スポチャンの新しい波の中にも、紋付き袴姿の演武は武道の凜しさと基本の集約を表現しており、皆、真剣に見学しておりました。

面受けからのすくい打ち、出足払いの肩打ち、スキを突いた突技と各人得意技を發揮して、各部門次々と入賞者が決定していく中、小太刀無初段の部では、テレビ取材のあった護身館N.E.C野口初段が玉村選手

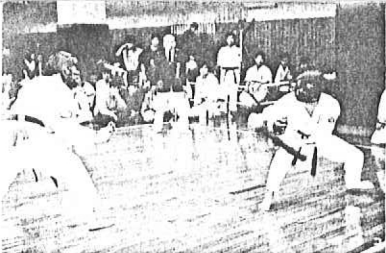
(山本道場)に惜しくも決勝で敗れ、準優勝致しました。野口選手は、護身道をやっていて現実と何かギャップのある人という依頼を受け、現代サラリーマンで当然ストレスはありますが、初心者の方はよく棒を折る程の打突でしたが、会社の部下に指導し始めて、「打たれると痛いなあ」と実感したとこのことで、突撃型だった剣風が待ち剣に変わり真の護身を身をもって自得した人です。今日ばかりは接待で飲むのとは違い美酒をくみかわすことでしょう。

またもうひとつのハイライトは今大会よりはじめて槍対槍が登場したことです。相突きをきつていまして、このことから優勝候補だった田辺5段(本部)と青柳4段も相突きにより敗退、細川5段(馬込東中)が堂々の優勝を飾りました。

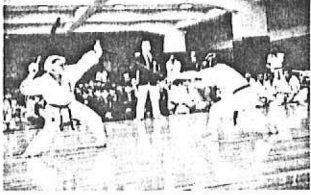
また団体戦は過去4回とも違う道場が優勝杯をもち帰り2連覇がむずかしいのが、このスポチャンの魅力でもあります。油断しているとすぐ次のスターが登場します。そういう意味でも皆それほどの差はなくとても正直な武道です。今回は過去2回準優勝で涙をのんだ馬込東中師弟チームが悲願の優勝を飾りました。

今後の大会は片手で振廻す者か、身軽な牛若丸か、西洋風の片手突きか、相手をみて得物をかえるか等々、自由に展開していく様子を期待をもって見守っていきたいと思います。

(東京都小太刀護身道連盟 田淵暁子)



団体戦の先鋒は小太刀の対戦。防具の面とソフト剣により、安全なスポーツとして現代によみがえった「チャンバラごっこ」が展開される。



槍対長剣の模擬試合。スポーツチャンバラではこうした得物の異種格闘戦も楽しめる。



護身剣道形の演武。護身剣道の試合では小太刀護身道に「突き」の要素を加え、相討ちは両者敗北として、より競技性を高めている。

### RESULT

- ☆個人戦
  - ▼小太刀小学1〜3年の部 ①梅沢絵美(山本)
  - ②石井崇雄(同) ③田島香澄(同) ④山本和広
  - ▼小太刀小学4〜6年の部 ①金井康亮(山本)
  - ②浅見智子(島田) ③古川司(山本) ④小山涼子(白井)
  - ▼小太刀中学生の部 ①水内秀明(馬込東)
  - ②坂田裕貴(同) ③望月政人(同) ④須山栄一郎(同)
  - ⑤山本佳一(同) ⑥末健太郎(同) ⑦伊藤剛(同) ⑧岡史恵(同)
  - ▼小太刀高校生(部) ①島田陽久(駒沢大附)
  - ②加賀貴史(都小松川) ③上久保孝夫(桐光学園)
  - ④夏原隆史(都八潮)
  - ▼小太刀女子の部 ①滝山佳子(山本) ②岡史恵(馬込東) ③上野恵(同) ④高橋裕美子(山本)
  - ▼小太刀無初段の部 ①玉村佳之(山本) ②野口尚史(田淵) ③春本和宏(馬込東) ④中原正光(横山) ⑤本吉順平(田淵) ⑥野村秀明(同)
  - ⑦古米義則(横山) ⑧阿部島龍巳(同)
  - ▼小太刀2段以上の部 ①細川健一(馬込東)
  - ②川野敏夫(島田) ③門川治郎(田淵) ④淵田征彦(同)
  - ▼護身剣道小学生の部 ①望月政人(馬込東)
  - ②猪飼淳(同) ③末田健太郎(同) ④青柳裕(同)
  - ⑤加治聡(同) ⑥山辺北斗(同) ⑦坂田裕貴(同) ⑧飯沢恵春(同) ⑨青木雅哉(同) ⑩内藤巧明(同) ⑪岡史恵(同) ⑫河合友弘(同)
  - ▼護身剣道高校生以上一般の部 ①川野敏夫(島田) ②細川健一(馬込東) ③門正之(田淵) ④本吉順平(同) ⑤門川治郎(田淵) ⑥塩谷直致(同) ⑦多田浩士(細川) ⑧枝英(同)
  - ▼槍の部 ①細川健一(馬込東) ②佐藤真奈布(本部) ③菊池博(同) ④小松原満(田淵) ⑤高芳久(馬込東) ⑥田辺賢一(本部) ⑦長谷川陽子(同)
- ☆団体戦(先鋒小太刀、中堅長剣、大将得物自由の二刀)
  - ▼都連団体戦の部
    - ①馬込東中学校Aチーム(山本、猪飼、細川)
    - ②武心館島田道場(島田、長島、川野)
    - ③武心館田淵道場A(門川、朝比奈、鴻田)
    - ④護心館田淵道場B(小松原、一円、野村)
    - ▼招待団体戦の部
      - ①武心館島田道場(島田、長島、川野)
      - ②新潟県連(千野、金内、片岡)
      - ③護身館N.H.K(藤田、村松、本吉)
      - ④本部道場(松坂、佐藤、板橋)